

# 福島原発事故

## 一関に廃棄物施設

### 狐禅寺で説明会 住民側から反発

東京電力福島第1原発事故による放射能汚染問題で、一関市と一関地区広域行政組合は18日夜、同市狐禅寺地区で住民説明会を開き、国が同地区で汚染廃棄物の焼却施設を建設する方針であることを明らかにした。住民から環境汚染を不安視する声相次いだ。市などは今後も説明会を開催し、住民の理解を得たいとしている。

【和泉清充】

同組合は同市と平泉町で構成。市によると、処理するのは稲わらやほだ木など農林系で両市町にある国の「指定廃棄物」（1キログラムあたり8000ベクレル以上）約640トのほか、県内他市町村から受け入れる同約70トの計710ト。

説明では、焼却施設は国が3年をかけて建設。その後5年間、放射能濃度を下げるため指定廃棄物に一般ごみを混ぜて焼却する。焼却灰は地区内に設ける同組合の最終処分場に埋設する。

指定廃棄物の処理終了後は同組合が運営を

終処分場を新設する方針だったため、放射能汚染廃棄物の焼却施設も受け入れることになった。

同地区には既に一関清掃センターがある。この建設の際の2000年、一関地方衛生組合（当時）と地元は「ごみ焼却施設は今後同地区に建設しない」との覚書きを取り交わしており、説明会で住民

は「また作るのか」と反発。また市は、素粒子実験施設「国際リニアコライダー」（ILC）が誘致されれば同地区に研究施設や研究者住宅ができる可能性も説明したため、「別

放射能汚染廃棄物の焼却施設建設説明会。住民側から「不安だ」との声が上がった。一関市で



の話なのに一緒に言われてもよく分からない」との批判の声も上がった。

## 宮古―釜石復旧訴え

JR山田線集いで住民ら250人

東日本大震災で不通が続くJR山田線宮古―釜石の復旧を求める「三陸沿岸を鉄道でつなぐ市民の集い」が19日、山田町中央公民館で開かれ、約250人が参加。沿線4市町の住民が鉄道の必要性を訴えた。鈴木俊一衆院議員はあいさつで「山田線と三陸鉄道を一体とした久慈―盛の枠の財政支援を国に働きかけている」と述べた。

市民団体「JR山田線の早期復旧を求める市民の会」が主催した。同町豊間根の県立宮古高校3年、佐々木柚紀さん（17）は代行バスで宮古市に通学してい

る。「休日は本数が少なく、部活動の高校生で満員になる。乗れないこともあり、次のバスまで1時間待たされることがある」と実情を訴えた。今月上旬にも全線運転再開した三鉄を挙げ「地域の人に感



津波で民宿に乗り上げた「はまゆり」＝2011年3月

## 津波の脅威伝える

から現地を訪れ、保存を訴えてきた彫刻家で

計画している。町は2012年6月に復元のための寄付金を募る条例を可決。防潮堤を植樹で緑の丘と

する「鎮魂の森公園造成事業」とともに集めてきたが、寄付金額は18日現在で、鎮魂の森向けの1億7795万

円に対し、はまゆりは275万円。「どちらでもよい」の52万円を合わせても327万円しかない。【中田博維】

## 県大会 来月10日から

### 21チーム出場 決勝は18日

県宮野球場（盛岡市）一場。1回戦の注目は、

球選手権に出場したオール江刺の戦いぶり。北上REDSと対戦する。勝てば同選手権で準決勝に進んだ水沢駒形野球倶楽部と戦う。上位3チームは5月30日、6月5日に福島県内2球場で開かれる2次予選東北大会に進む。さらに上位2チームは7月18日に東京ド

## ゾウ、キリン 盛岡市動物公園

盛岡市動物公園の19日、カラフルな針金「モール」を飾りがあった。同公園に寄り、職員の手でウサギを作った。「こんにちは」と君が見守る中、多忙な動物に仕上げた長根美幸さん（37）のゾウを作った。昨